

第1章 これまでの研究経過と本研究テーマの実施内容

第1章 これまでの研究経過と本研究テーマの実施内容

第1節 これまでの研究テーマの経過

職業能力開発総合大学校能力開発研究センター（以下、「研究センター」と言う）では、1997（平成9）年度から企業内での人材育成に係る能力開発手法について調査研究を継続している。

1999（平成11）年度からは、1）人材育成ニーズに応じた教育訓練分野の選定、2）教育訓練カリキュラムの設定、3）効果的な教育訓練の準備、4）教育訓練効果の客観的な評価、等の訓練実施プロセスの各段階に応じた「効果的な仕組みづくり」を提供するための調査研究を進めている。

2003（平成15）年度までは、OJTとOJTを補完するOff-JTについての調査研究を行い、主として熟練技能者をどのように育成するかについて、カリキュラム準備から教育訓練の実施までを含めた一連の調査研究を行った。

2004（平成16）年度においては、これらに加えて、1）OJT関連文献調査と製造業におけるOJTの実態調査、2）中小企業で導入しやすいOJTの人材育成手法、について調査研究を行った。これらに関する報告書を本章の末尾に示す。

2005（平成17）年度の研究テーマは、「生涯職業能力開発体系を活用したOJTのプロセス管理手法」である。次に、このテーマの趣旨と概要について述べる。

第2節 2005年度研究テーマの趣旨と概要

2005（平成17）年度の研究テーマは、「生涯職業能力開発体系を活用したOJTのプロセス管理手法」であり、このテーマのキーワードは、1）OJT、2）生涯職業能力開発体系、3）プロセス管理手法、の三つである。前年度の結果を基に、中小企業の人材育成担当者が自社内で行う計画的・段階的教育訓練がやりやすいようなツールを、一つのモデルとして提案することが本研究テーマの目的である。

第3節 研究実施の手順

1）生涯職業能力開発体系による人材育成計画の立案

生涯職業能力開発体系の成果を有効利用しながら、だれに、どのような仕事を、どの程度のレベルまでできるようにするか、を計画的に企画する。この場合、教育訓練対象者の持つ仕事上のデータ（スキル、キャリア等）分析、到達目標とレベル設定、訓練コース設計・実施、評価項目（知識・技能・技術・その他）設定と検討、成果の評価と改善提案等

の因子分析が必要になる。

2) プロセス管理手法による人材育成計画立案ツールの開発

2004年度に実施した結果を検討し、これに補完すべき内容を洗い出し、必要ならば追加実施（ヒアリング等）を行い、2005年度の成果に還元する。ここでのプロセス管理手法の考え方は、職業能力開発を企画、運営する際のプロセスを、一般的な「企画（Plan）」、「実施（Do）」、「評価（Check）」、「改善（Action）」という、「PDCAサイクル」に区分して検証することであり、表 1-1 に示す「P・D・C・A」のシーケンスを基本とし、途中からのフィードバックも行いながら進める過程（プロセス）とする。

一般的な「PDCAサイクル」と職業能力開発におけるプロセス管理手法での各プロセスは、表 1-1 の通りである。

表 1-1 PDCAサイクルとプロセス管理手法との関係

PDCAサイクル	プロセス管理手法でのプロセス
企画 (Plan)	教育訓練ニーズの把握 教育訓練分野の選定 教育訓練カリキュラムの設定
実施 (Do)	教育訓練実施に向けた準備 教育訓練の実施
評価 (Check)	教育訓練コースの評価
改善 (Action)	教育訓練コースの改善

ここで、従来の定形型訓練コースにより、どこまで訓練が実施できるかの限界を知り、定形型訓練コースでは満たされない訓練ニーズにはフルチョイス型訓練コースで対応し補完する。その際、実施後の訓練効果測定（ヒアリング、アンケート等にて）を必ず実施し、結果を検討して問題点を洗い出すことで、提案ツールのリデザインが可能になる。

★狙い所…2004年度成果を基礎的なたたき台として使用、内容の充実を狙う。2004年度の資料には、①OJT実態調査、②OJTプロセスの明確化、③モデルプログラム開発、④評価基準作成、⑤OJT支援システム設計、⑥仕事目標設定・進捗状況チェック・評価方法確立、が含まれているが、これらも考慮しながら調査研究を進める。一つのケーススタディーから訓練コースのモデル化を行い、これに自由度を持たせたツールにする。

[これまでの調査研究報告書一覧]

- 1) 高度熟練技能とOJTを支援するOff-JTの可能性 ～OJTによる能力開発に関する研究
中間報告書～, 調査研究報告書No.98, (2001)
- 2) 高度熟練技能者を目指すステップアップシリーズ「技能の中級プラトー離陸計画」
～OJTによる能力開発に関する研究 第2次中間報告書～, 調査研究報告書No.107,
(2002)
- 3) 高度熟練技能とOJTを支援するOff-JTの可能性 ～OJTによる能力開発に関する研究
報告書～, 調査研究報告書No.110, (2003)
- 4) 高度熟練技能を目指す在職者訓練コースの開発に関する研究, 調査研究報告書No.118,
(2004)
- 5) 職業訓練コースの設定、運営に係るプロセス管理, 調査研究報告書No.125-1, (2004)
- 6) 職業訓練コースの設定、運営に係るプロセス管理－訓練コース検討部会における検
証結果－, 調査研究報告書No.125-2, (2004)
- 7) 公共職業訓練のプロセス管理に関する調査研究－職業訓練コースの設定、運営に係
るプロセス管理の精緻化－, 調査研究報告書No.129, (2005)
- 8) 生涯職業能力開発体系を活用したOJTのプロセス管理手法 コースプログラムの実施
に関する報告, 教材情報資料No.113, (2005)